

# 薬物治療モニタリング研究会 第 119 回例会のお知らせ

日時 ; 令和 5 年 7 月 1 日 (土) 15 時 00 分~18 時 30 分

場所 ; 日本薬科大学 お茶の水キャンパス 1号館 121 教室

(東京都文京区湯島 3-15-9) <https://www.nichiyaku.ac.jp/access/>

・東京メトロ湯島駅 (千代田線) 5 番出口から徒歩 2 分

・JR 御茶ノ水駅 (中央・総武線) 聖橋口, 東京メトロ御茶ノ水駅 (丸の内線) から徒歩 10 分

## 「薬物治療における PK/PD の重要性」

座長 小杉隆祥

1. 基調講演 「薬物治療における PK/PD の重要性~研究会活動を振り返って~」

前日本大学薬学部・教授  
松本宜明 先生

2. 講演 「母集団モデルの構造がわかると PK の知識がより臨床に生きる」

日本薬科大学薬学部薬学科/臨床薬学分野  
准教授 佐古兼一 先生

3. 講演 「PK-薬物濃度-PD の結びつきを臨床データで理解する」

日本大学薬学部/臨床薬物動態学  
教授 辻 泰弘 先生

参加費 一般会員 : 500 円、非会員 : 2,000 円 (一般会員年会費 3,000 円)

学生会員 無料、学生非会員 1,000 円 (学生会員年会費 1,500 円)

\* 事前申し込みは不要です。当日, 受付にてお支払いください

\* 本例会は日病薬病院薬学認定薬剤師制度の認定研修会です (2 単位。項目 : V-1)

\*

主催 薬物治療モニタリング研究会 (代表 : 花田和彦)

事務局 明治薬科大学 薬物動態学研究室

※お問い合わせは, 下記の新ホームページ内「問い合わせ」ページよりお願い致します。

薬物治療モニタリング研究会ホームページ <http://www.rgtdm.org/>